

江草さんの功績振り返る

3月に死去した社会福祉法人旭川荘（岡山市北区祇園）の名誉理事長・江草安彦さんの功績を振り返る講演会「大学人江草安彦を語る」（ノートルダム清心学園、川崎学園、山陽新聞社会事業団、山陽新聞社主催）が16日午後2時～4時20分、同伊福町のノートルダム清心女子大ヨゼフホールで開かれる。

江草さんは1956年の旭川荘創設に参加、85年に理事長となった。91年には川崎医療福祉大を開設し、初代学長を務めた。ノートルダム清心女子大では初代児童学科長や学長補佐などを歴任した。

講演会では、ノートルダム清心学園の渡辺和子理事長が江草さんのエピソードを語るほか、「川崎医療福祉大学の開学と江草安彦」と題して同大の椿原彰夫学長と斎藤観之助特任教授が話す。

先着230人。申し込み不要。駐車場はない。東門から入場する。問い合わせは同学園法人事務局（086-252-5723）。

16日、清心女子大で講演会